

令和6年度 南大沢スマートシティ協議会（第1回）

議事要旨

- 日時：令和6年8月9日（金）10時00分～12時00分
- 開催場所：南大沢市民センター / オンライン会議（Zoom）
- 出席者：座長、委員14名、アドバイザー2名、事務局

□主な議事（●説明、○説明に対する意見・回答）

<委員紹介>

- 事務局より、今年度の協議会委員の紹介があった。

<令和5年度の振り返り>

- 事務局より、令和5年度の南大沢スマートシティ活動の報告があった。

<今年度の進め方について>

- 東京都都市整備局より、これまでの協議会における調査や議論の結果等を踏まえて、地域情報を一元的に提供するプラットフォームの構築を検討しており、協議会委員をはじめ地域の方々の意見等を踏まえて、よく協議しながら進めていきたいとの説明があった。
- 事務局より、今年度の協議会の進め方について、説明があった。
 - 委員より、共創という以上、市民がプレイヤーとなる仕掛けをつくることでリビングラボ本来の形になるのではないかとの意見があった。
 - 委員より、協議会参加者の意見や経験をできるだけ反映し、リビングラボと並行して、地域事業者と連携しながら検討していくのが望ましいとの意見があった。

<東京都からの報告事項>

- 東京都都市整備局より、南大沢駅北側都有地に関して、来年12月以降も引き続き、三井不動産株式会社がアウトレットモールを運営することとなったとの報告があった。
- 東京都都市整備局より、多摩ニュータウン再生に向けた情報発信拠点を多摩市永山に開設したとの報告があった。
 - 委員より、情報発信拠点に留まらず、将来は、まちづくりの戦略を議論する場所としての展開も望ましいとの意見があった。
 - 委員より、新設された情報発信拠点はまちづくりや都市計画を学ぶ学生にとって有用な場所であり、各大学でPRされることで、有効な活用が期待されるとの意見があった。

<その他>

- 八王子市福祉部高齢者いきいき課及び株式会社ベスプラより、「てくポ」の紹介があった。
- KG モーターズ株式会社より、「mibot」の紹介があった。

以 上